

DREAM GAME



● 佃組 前列左から、浜田 (31)、大原 (36)、関 (35)、新美 (41)、大谷 (40)、田辺 (47)、松下 (42)
後列、佃先生、山村 (34)、吉村 (34)、中野 (39)、本多 (41)、林原 (45)、入江 (46)、本屋敷 (47)、山本 (48)

1993年、日本中が春に開幕を控えたJリーグブームに沸き、初のワールドカップ出場に期待がかかるなか、元日の天皇杯では横浜マリノスが連覇を飾りました。翌日、ここ六甲学院第3グラウンドでは、六甲学院サッカー部創部50周年を記念して、六甲学院歴代ベストイレブンによるドリームゲームが行われようとしています。ベストイレブンと言っても「何であんな奴が出てんねん!？」とか、「あいつはサッカー部ちゃうかったで!」という人もいれば、当然選ばれるはずの人が入ってなかったりします。

私は頭に浮かぶだけでも29期・大橋、30期・渡辺、35期・泥、36期・堀田、40期・堤（敬称略）の諸先輩方が即座に挙げられます。今回は31期以降の卒業生の中で、当日の都合が許す方という事でメンバーが集められました。

卒業から年月が過ぎ、サッカーを続けている人、引退した人、まだやれると思っている人（若い奴には負けられん）、もうあかんと思っている人（正月早々しんどいな）等々いらっしゃるでしょうが、ベストイレブンと言われるだけあって好プレーが続きます。

試合は前半から赤いユニフォームの市川組が試合を優勢に進めます。佃組のストッパーであった私にとっては年末・年始の飲みすぎもたたって、辛い試合となりました。しかしスーパーの浜田さんは大きな声で指示を出しながら、私より10才も年上とは思えない力強いプレーを見せています。やはり昔の人は鍛え方が違うのでしょうか。

正月決戦 六甲歴代ベストイレブン・ドリームゲーム

1993.1.2.初蹴り 於・六甲学院第三グラウンド



●市川組 前列左から、中村 (31)、今松 (38)、安部 (39)、光本 (39)、山本 (44)、中田 (33)、都倉 (49)、原 (44)
中列、千原 (38)、関 (32)、高橋 (43)、森田 (36)、加藤 (40)、榊原 (40)
後列、太田 (47)、大谷 (32)、山本 (41)、森本 (46)、山崎 (45)、天谷 (49)、久保 (49)、市川先生

前半25分、市川組が38期・千原さんの強烈なシュートで先制します。

後半に入って両チームともメンバーを若手に代えると、一層レベルの高い試合が展開されます。卒業間もない若手の活躍に、私はこれはますますえらい事になった、と思いながらプレーを続けました。試合に負けて100本ダッシュを命じられるなどということはまさか考えられませんが、やはり試合には勝ちたいものです。

39期の光本さんや、40期の加藤さんは卒業して10年以上経っているのですが、高校時代とプレースタイルは変わりません。39期の名ドリブラー、中野さんや、わが41期のスパースター山本も昔と同じスタイルでプレーしているのですが、スピードの衰えは隠すことが出来ないといった感じで、ふと哀しいものがあります。それに比べ、46期・入江、47期・太田、本屋敷から、卒業したばかりの49期・久保などの若手はやはり元気いっぱいです。彼らは皆ルックスもいいし、サッカーもいうまいし、きっと女にもモテて、楽しい人生を送ることでしょう。

一進一退の攻防が続き、佃組も「再三のピンチをキーパー新美の好守で切り抜け」(41期・新美談)ますが、18分過ぎ、40期の藤岡さんのシュートがディフェンスの足に当たり、キーパーの逆をついてラッキーな追加点が決まりました。

試合はそのまま2-0で終了。市川先生にとっては今年春からサッカー部の顧問を引き継ぐにあたり、幸先のいいスタートとなりました。

41期 本多克己



太田（47期）がダイビングヘッドでクリア。久しぶりにサッカーするとヘディングってなかなか出来ないものですが、若い奴らは違います。



千原（38期）が強烈なシュートで先取点を上げる。



その脳膜炎、目え噛んで死んで下さい。



1対0で前半をリードした市川組。「つくせんには負けへんで！」



ヘディングのし過ぎ、というわけではないでしょうが…。後ろには今日の主審、Jリーグでも活躍している国際1級審判員の岡田（31期）。



今日の試合の最年長、31期・浜田と32期・大谷。近畿大会優勝メンバーだけあって、この年になってもまだまだ大活躍でした。



相変わらずの強引なプレーで宮崎（43期）の突破を止める加藤（40期）。



年をとっても、ゴールキーパーだけは貫録が出るというか、安定感が増すというか、違和感がありません。ただ、背中はどことなく生活の重みが感じられるような気がします。